

平成23年東北地方太平洋沖地震を踏まえた新耐震指針に照らした既設発電用原子炉施設等の耐震安全性の評価結果の報告に係る原子力安全・保安院における検討に際しての意見の追加への対応に基づく報告について

平成23年4月28日付け「平成23年東北地方太平洋沖地震を踏まえた新耐震指針に照らした既設発電用原子炉施設等の耐震安全性の評価結果の報告に係る原子力安全・保安院における検討に際しての意見の追加への対応について」（平成23・04・28原院第4号）の指示に基づき、以下のとおり報告いたします。

東北地方太平洋沖地震に伴って、大きな地殻変動が観測されたことを踏まえ、当社再処理施設及び特定廃棄物管理施設の耐震設計上考慮する必要がある断層に該当のする可能性の検討に当たって必要な情報として、既往の調査に基づき耐震設計上考慮していない断層、変位地形、リニアメント等に関する情報を整理しました。

既往の調査に基づき耐震設計上考慮していない断層等を表1及び表2に示します。

表1及び表2に示す断層等については、この度の東北地方太平洋沖地震に伴う地殻変動、東北地方太平洋沖地震以降の当社再処理施設及び特定廃棄物管理施設周辺における地震活動について情報収集を行い、今後の評価に適切に反映してまいります。

以上